



愛川ふれあいの村 今月の風景

2024年11月 自然のたより

今年も立冬が11月7日にやって来ました。年々暑い期間が長くなっているため短い秋を楽しむ前に「もう冬?」とってしまう二十四節季の立冬。それでも、村の木々たちは随分色鮮やかになってきました。イロハモミジやトウカエデの緑から黄色を経て赤色に染まる変化や朝日を浴びて黄金色に輝くメタセコイアなど、思わず立ち止まる晩秋の村の景色。立冬の次は小雪(しょうせつ)がやって来ます。(高梨)



美しく紅葉したオオモミジ



花の蜜に集まるホシホウジャク



夜間に現れたシカの群れ



ウスゴマダラエダジャク



ジョロウグモ



キタキチョウ



陽だまりで過ごすカタテハ



クサギの実



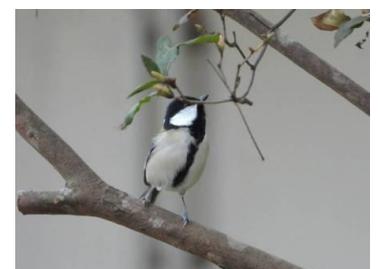
コシオガマとホソヒラタアブ



セキヤノアキチョウジ



紅葉したドウダンツツジ



虫を探すシジュウカラ



最近減少気味のスズメ



陽だまりで休むカケス



雌のショウビタキ

トピック ★変わった秋の味覚★

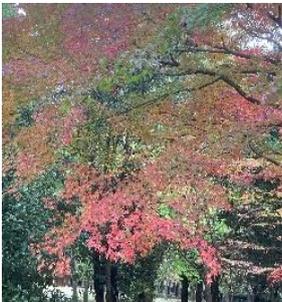
秋の紅葉の代表とも言える「モミジ」と「カエデ」。モミジのことを「カエデ」と言ったり、カエデのことを「モミジ」と言ったり、同じ意味に使われる場合が多いようです。

さて、モミジとカエデに違いはあるのでしょうか。どちらも「ムクロジ科カエデ属」に分類されます。つまり、「カエデ」も「モミジ」も同じ種類の植物なのです。日本では一般的に葉の大きさや色などでそれぞれを呼び分けています。大きな葉を持ち、切れ込みが浅いものを「カエデ」、葉が小さめで深い切れ込みがあるものを「モミジ」と呼んでいます。

カエデは英語だと「maple(メイプル)」と言います。カナダなどでは、カエデの木から出る樹液を加工してあるシロップが作られます。それがメイプルシロップです。メイプルシロップのメイプルはカエデのことを言っていたのですね。皆さんご存知でしたか？

11月に入り、愛川ふれあいの村でも紅葉が進んできています。一歩村内に入るときれいな赤や黄色が出迎えてくれています。「イチョウ」はピークを迎え、「カエデ」たちはこれからのようです。

紅葉がピークという事は、植物たちが冬の準備をしているという事です。今年は昨年と比べると寒い冬になる予報が出ています。まだ比較的過ごしやすい気温が続いていますので、休日にのんびり紅葉狩りも良いかもしれませんね。(小熊)



生き物 ★11月の過ごし方★

最近、夜の村に鹿がよく降りてきます。写真は、どっしりと佇む雄鹿。角も立派で、威厳を感じます。

11月は、「奈良の鹿」愛護月間です。11月ごろは繁殖期のため、メスの群れに出没したり、縄張りを張ったり、気性が荒くなります。鹿も人も、安全に過ごせるように、鹿の生態を知り、正しい接し方を心がける月だそうです。

雄鹿は頭突きで攻撃をします。この時期に雄を見つけたら、そっと遠くから見守ってあげるのがいいでしょう。繁殖期は鹿の行動範囲が広がります。山道を運転する際は、いつもよりさらに安全運転で。鹿は車より強いそうです…。

繁殖期のため、愛川でも鹿をよく見かけるのでしょうか。愛川の鹿も人も、安全に、穏やかに、11月を過ごせますように。(三好)



旬 ★野菜を寝かせてみる★

秋の味覚！せっかく食べるなら、美味しいものが食べたいと思いませんか？

秋の野菜と言えばカボチャやサツマイモ、実は玉ねぎもこの時期が旬なのです。これらの野菜は収穫してから適温で置くと、甘みが増すことはご存知ですか。先日の紅葉まつりで出店していた焼き芋も、少しの間熟成させたものを使っていました。

カボチャやサツマイモは、適温に置くと、でんぷんが糖に変わります。玉ねぎは置いたものを加熱調理することで甘みが増します。同時に栄養価も高まります。これからの時期、風邪の予防に野菜は欠かせません。家庭で簡単にできることですので、皆さんもぜひお試しください。

(袖山)



来月の見どころ
昆虫たちの冬越し
今年も新聞に春夏夏冬と書いていたが、夏の暑さが気象観測史上最高値を更新し、世界の国々で災害が起こっています。人間の活動によって地球の温暖化がどんどん進められています。特に戦争は、自然破壊だけでなく人類の存亡にも発展します。人間の欲望をどこかで制御してほしいものです。
寒い冬がやってきました。厳しい寒さの中で、生き物たちは様々な工夫を凝らしながら生きています。昆虫たちは、卵↓幼虫↓蛹↓成虫の様々な形で越冬します。ふれあいの村で見かけた種類をご紹介します。卵で冬越しするのは力マキリやバッタ類。幼虫で冬を越す種類は割と多く、ミノガや甲虫類、ヤゴなどがいます。蛹で冬越しするのはウスタビガ、アゲハなど。キチョウやツチイナゴ、ホソミイトトンボなどのように、成虫越冬できる昆虫は少なく、日差しのある日に観察できます。皆さんの近所でも色々な種類の昆虫たちが様々な形で冬越しをしています。ぜひ見つけて教えてください。(吉田)